

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和6年12月18日(水)
午後1時29分から午後2時43分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 議員14名
- 5 欠席議員 堀江珠恵
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同主任 御嶽千夏
- 7 会長あいさつ
- 8 協議事項

(1) 11月22日(火)開催のふれあいトークの反省及び考察について
井上会長：各チームから記録書が提出されている。標題は正副会長で統一する。各チームから記録書をもとに説明をお願いします。

日比野議員：「い」チームについて資料に基づき説明。

各議員：字句や語句の誤り等を指摘。

片岡議員：「い」チーム記録書はチームで修正し再提出する。

塚崎議員：長い時間で色々な意見が出たため、改めて要約する。

井上会長：「わ」チームについて資料に基づき説明。

伊藤議員：「く」チームについて資料に基づき説明。

関戸議員：「ら」チームについて資料に基づき説明。

梅村副会長：1回目は、問いと答えというより、それぞれに「取り残されたと感じたことはあるか」聞いたため、議員の意見を1段ずらした方がよい。

井上会長：回答の部分は「議員の意見」に統一する。

梅村副会長：「誰一人取り残さない理念のSDGs」というテーマを記載した方がよい。

井上会長：「ら」チームのようにテーマを次第の部分に記載することとする。

ほかの修正部分も修正して提出をお願いします。ほかに反省や考察があれば。

木村議員：市民活動団体との意見交換会は何年も繰り返しやってきているが、この方向性でずっと続けていいか疑問に思っている。出てきたメンバーで声の大きい人たちの意見で議会が動いていくのは違うのではないかと思っている。もう少し大きなテーマにしていかないと実りがないのではないか。

須藤議員：毎年やるという約束をしていないのであれば考えた方がいいと思う。毎年同じような人が来ている。

片岡議員：先方からの依頼で行っている。市民団体として活動している中で問題になっていることを聞く会にしたらもう少し実りがあるのでは。

大野議員：毎年ではなく2年に1回でもいいのでは。まだやっていないほかの団体に力を入れていったほうがいいのでは。

関戸議員：市民団体は年間スケジュールを立ててしまっていると思うので、3月までに会議を持ち、来年のスケジュールの話をしたと思う。

水野議員：「い」チームの記録書の内容について、絶対に同意できないようなものを議会の応答として書かれると議会として何をやっているのかという話になるのではないかと思う。発言した議員がいるのは事実だとは思いますが、こういったことを載せていいのかどうか、チームだけではなく全体で確認した方がいいと思うがいかがか。載せるのであれば、あくまでも1議員の見解であることを強調してほしい。

大野議員：そういったことも踏まえてチームで修正してほしい。

井上会長：ほかのチームの人はいかがか。

塚崎議員：議員の意見という標題に変えることとしたと思うが、それでも個人の意見であると強調すべきか。

木村議員：例え話をして意見を言うことはあると思うが、言いたいことの中核は違うと思う。一言一句変えずに記録するのではなく、議会の報告書らしい内容や表現に手直ししていただきたい。

(2) チーム会議の報告について

・災害対応チーム

塚崎議員：前回、BCPの改定案を配付したが、何か意見があればいただきたい。なければこれをもとに体裁を整えて作業を進める。

・ICTチーム

関戸議員：前回の会議を踏まえて行政課とのやりとりが事務局と行われた。1回目の中でタッチペンとバッテリーが必要ないと指摘され、必要あると伝えた。しかし再度必要ないという判断になった。今後どう進めていくかはこの後会議を開いて対応を検討する。

梅村副会長：当局からの問いに対してチームはどのように回答したのか。

片岡議員：バッテリーに関しては議場に電源がないため必要と答えた。タッチペンに関しては、筆圧等の関係で純正のものがメーカーからも推奨されているため必要と伝えた。

梅村副会長：純正でないとも機能が発揮できないというのは分かるが、なぜタッチペンが必要かということは考えたのか。

片岡議員：議案書等に議員がメモを書き入れるために必要ということで返答している。

塚崎議員：予算をお願いして通っていない状態か。

片岡議員：タッチペンとモバイルバッテリーに関しては通らなかった。端末とソフトと導入費用は認められた。端末に関しても、15台と3台を要望した。回答としては、事務局の3台は認められたが、議会の15台に関しては、議員のパソコンでは代替できないのか確認してほしいと言われている。ここで確認し、15台必要だと回答する予定。

須藤議員：当局が来年度の予算が厳しいからと言ってきたと思う。例年に比べて留保財源が下がっている。ペーパーレス化についてどうしても今やらないといけないのか疑問。もう一度確認したほうがいいのでは。

塚崎議員：自分も今年度必ずやらないといけないのかずっと疑問がある。市のペーパーレスの流れの中で議員が努力してタブレットに移行しようとしているのに、議員のタブレットを削減するのか。自前で用意してもいいが、もし故障したときに自分だけ議案が見られない恐ろしさは感じる。

片岡議員：確認を取ってほしいと言われている程度である。予算が絶対出せないというわけではない。議会に限らず今回は全体的に査定が厳しいようだ。必要であると言えば予算は出ると思う。先延ばしにして来年以降であれば全て要求が通るかは全く分からない。必要か必要でないかということは15人の総意で出している。予算がないから必要なくなるということは違うと思う。市の予算が厳しいことは推測される。

大野議員：今まで話し合ってきたことを覆す気はないので当局とよく話し合っていて進めてほしい。

梅村副会長：なぜタブレットを導入するのかを今一度整理して発信してほしい。そもそもペーパーレス化で経費を削減できるということではなかったか。予算がないのなら、なおのことやるべきである。

片岡議員：そのあたりも整理して執行機関にしっかり伝えていく。

・市民参加チーム

井上会長：特になし。

(3) 令和7年2月11日(火)開催の講演会について

井上会長：資料に基づき説明。

水野議員：チラシだと開場が9時30分になっているが、議会予定表の集合時刻も9時30分となっている。

井上会長：議員は9時に集合してほしい。

大野議員：野木森先生のプロフィールに愛知教育大学特任教授を入れるべきでは。

梶谷議員：「岩倉市議会主催講演会」が一番上にあるが、普通は一番下ではないか。

井上会長：昨年度のチラシを参考に作成している。

塚崎議員：講演内容はおおまかでも分からないか。

井上会長：今の段階では、対話形式でやっていきたいと仰っていた。

梅村副会長：なぜこれをやろうとしたのかはきちんとしておいた方がいいと思う。岩倉市の教育現場の課題があってやろうとしているのか。なぜやるのかが分かると誘いやすい。

井上会長：今までも話していたが、「まちづくりは人づくり」ということで行っている。

梅村副会長：一般的な教育に関してか、岩倉市に特化してか。

井上会長：両方になると思う。その辺は教育長の判断で煮詰めていると思う。お子様連れでも参加できるようにしたらどうかと思っている。場所があれば託児などできればと思っている。小学生以上であれば席についていただいてもいいと思う。

水野議員：託児は場所だけの問題ではなく人も必要だと思うが。

梅村副会長：やりたいと言う方からプランを言っていたかかないと意見も言えない。

井上会長：部屋も保育免許がある人もいるので、申出があれば対応することは可能だということで提案している。

塚崎議員：申出があると保育士の確保も必要になると思うのでチラシにまで書かなくていいと思う。また、対話形式ということだが、小学生が来て小学生から質問が出た場合は、教育長が回答するということもあるのか。対話形式とは具体的にどういうイメージか。

井上会長：授業のような感じである。

片岡議員：次の協議会の頃には教育長の考えも決まっていると思うので、井上会長から聞いていただいて、この場で伝えてもらえると私たちも声かけしやすい。

井上会長：次回、チラシを配付する。

谷平議員：講演を教育長がやるが、講師料は無料か。予算を取ってあるはずである。

井上会長：無料である。

梶谷議員：2月号の議会だより案内を載せるページを作成した。

塚崎議員：講師料が無料になると予算を使わないことが気になっている。もう1回予算を使う講演をやらないといけないわけではないか。問題ないのか。来年度も予算はつけてもらえるのか。

井上会長：問題ない。講師料は話したが辞退された。それで託児を提案したところ、それもいと仰っていた。

木村議員：会長が一人で教育長と対応するのではなく、正副会長で対応していただきたい。会長もそういう話があるときは副会長を呼んでほしい。独断で進められると会議で混乱する。

(4) 今後の予定について

井上会長：資料に基づき説明。1月の議会サポーターとの意見交換会について割り振りをする。堀江議員は後日確認する。

15日：大野議員、塚崎議員、鬼頭議員、梅村議員、木村議員

18日：片岡議員、伊藤議員、谷平議員、榊谷議員、日比野議員、須藤議員、水野議員

記録係：塚崎議員（15日）、榊谷議員（18日）

司会：井上議員（15日）、片岡議員（18日）

駐車場（18日）：日比野議員

(5) その他

なし

9 その他

事務局長：広報委員会の最後でも話したが、配信動画の改善をした。議会サポーターから「見たいところを探しにくい」という意見があったため、目次をつけて見たい部分へ飛べるようにした。何か意見があれば事務局まで。

片岡議員：委員会も行うか。

事務局長：事務の手間を見ながらになるが、できるようにしたい。

片岡議員：見やすくなっているので、委員会もやっていただきたい。手間はかかると思うが、特に決算議案等は款項目ごとに見られるようにしていただきたい。

井上会長：議会サポーターにも伝えていきたい。